

日本ラクトフェリン学会
第11回学術集会

プログラム

“ラクトフェリンがつなぐ架け橋”

2024年11月9日(土)

とりぎん文化会館

プログラム

10:00～10:05 開会の挨拶

大会長 竹内 崇(鳥取大学)

10:05～12:05 発表 20 分、質問 10 分

【シンポジウム】 テーマ:「ラクトフェリンの多様性」

座長:鈴木 靖志(武庫川女子大学)、竹内 崇(鳥取大学)

S-1 素晴らしいラクトフェリン その驚きの多機能性

畠田 守(株式会社デイリーテクノ)

S-2 急性炎症のアタックから生体を防御するラクトフェリンの多機能性

平橋 淳一(慶應義塾大学医学部 総合診療科)

S-3 高齢者のためのラクトフェリンの応用

川上 浩(東京大学大学院 農学生命科学研究科)

S-4 ラクトフェリンによる後期流産・早産予防効果

大槻 克文(昭和大学江東豊洲病院 産婦人科)

12:05～12:20 総会

12:20～13:00 昼食・休憩

13:00～13:40

【特別講演】 **Professor Paolo Manzoni**^{1,2}

¹ Academic Division of Pediatrics and Neonatology, Degli Infermi Hospital, Ponderano, Italy. University of Torino School of Medicine.

² Department of Maternal-Infant Medicine. Degli Infermi Hospital, Ponderano, Italy.

**Lactoferrin against hemorrhagic enteritis and sepsis:
in vitro and *in vivo* results**

座長:大槻克文(昭和大学江東豊洲病院)

13:40~15:10

【一般口演】 発表8分、質問5分

座長: 佐藤 淳(東京工科大学)、大島 健司(名古屋大学)

- O-1, P-6* グルコースで糖化したラクトフェリンの特性解析
○柚木 遥香、鈴木 靖志(武庫川女子大学 食物栄養科学部 食創造科学科)
- O-2 実験的モデルマウスに対するラクトフェリンの検討
○竹内 崇師(鳥取大学 農学部 実験動物学教室)
- O-3 腔常在乳酸桿菌の腔粘膜定着および宿主との相互作用に及ぼすラクトフェリンの影響
○伊藤 雅洋、田端 里帆、三木 剛志、羽田 健、岡田 信彦、金 倫基
(北里大学 薬学部 微生物学教室)
- O-4, P-8* ラクトフェリン配合製剤連用による皮膚状態および細菌叢の評価
○夏目 佳奈、藤井 隆夫、加藤 頼子、中井 志保、尾田 友香、荒木 道陽、
平田 善彦(サラヤ(株)・サラヤ総合研究所)
- O-5 ラクトフェリンのマラリア原虫成長阻害機能について
○宮田 健¹、大林 桃百香¹、木村 桃子¹、原口 麻子²、草木迫 浩大²、
筏井 宏実²
(¹鹿兒島大学・農学部・食品化学、²北里大学・獣医学部・獣医寄生虫学)
- O-6, P-7* ヒト血清アルブミン融合ヒトラクトフェリンによる肺がん細胞における細胞
分裂死の誘導の可能性
○木村 将大、吉川 美佳、佐藤 淳
(東京工科大学大学院 バイオ・情報メディア研究科)
- O-7 脊髄損傷モデルにおけるヒトラクトフェリンとアルブミン融合ヒトラクト
フェリンの神経再生
○大野 裕香、福田 華乃、木村 将大、佐藤 淳
(東京工科大学大学院 バイオ・情報メディア研究科)

注) * ポスターでも発表

15:20~16:20

【ポスターセッション】 発表3分、質問2分

座長:若林 裕之(森永乳業株式会社)

- P-1 ラクトフェリンによる食餌性脂肪吸収制御の解析
○小林 駿介、鎌田 望乃梨、灘野 大太、大島 健司
(名古屋大学大学院 生命農学研究科)
- P-2 *in vitro* 脊髄損傷モデルにおけるヒトラクトフェリン模倣ペプチド ChBp の神経再生とオートファジー活性化
○福田 華乃¹、大野 裕香²、木村 将大^{1,2}、佐藤 淳^{1,2}
(¹東京工科大学応用生物学部、²東京工科大学大学院 バイオ・情報メディア研究科)
- P-3 片側脊髄損傷モデルラットへのラクトフェリン髄腔内持続投与による歩行機能回復効果とその作用機序
○富田 晴子¹、藤村 岳史¹、井口 愛子¹、佐藤 淳^{2,3}、加賀谷 伸治³、竹内 崇¹
(¹鳥取大学・獣医臨床検査学、²東京工科大学、³S&K バイオファーマ)
- P-4 アルブミン融合ヒトラクトフェリンの肺ガン細胞遊走阻害: NHE7 を介したオルガネラ pH 恒常性破綻
○Nopia Hana、木村 将大、佐藤 淳
(東京工科大学 大学院 バイオ・情報メディア研究科)
- P-5 ヒトラクトフェリン模倣ペプチド(ChBp)のヒト肺ガン細胞へのエンドサイトーシスによる取り込み
○作田 美咲¹、田中 敦也²、木村 将大^{1,2}、佐藤 淳^{1,2}
(¹東京工科大学大学院 バイオ・情報メディア研究科、²東京工科大学 応用生物学部)

注) P-6, P-7, P-8 は一般口演とポスターによる同時発表のため自由ディスカッションのみです。

16:40~16:50 閉会の挨拶

17:00~18:30 学会賞表彰式・懇親会
(会場: Art Place すなば珈琲)